

認定こども園 施設概要（教育及び保育・子育て支援事業・管理運営等）

認定こども園の名称	学校法人泉新学園 みついしこども園		認定こども園の長の氏名	リード フィリップ	
認定こども園の所在地	〒648-0094 和歌山県橋本市三石台2-1-3 (電話) 0736-37-2236 (ファックス) 0736-37-2237 (メールアドレス) <a href="mailto:mitsu@senshin.ed.jp">mitsu@senshin.ed.jp</a>				
認定こども園の類型	幼保連携型認定こども園	設置者	学校法人泉新学園		
運営開始年月日	平成 28年 4月 1日				
施設において保育する子どもの人数 (5月1日時点の実際の在籍している数)	保育認定（標準時間・短時間） 2号認定・3号認定		教育標準時間認定 1号認定		
	0歳	1名		0名	
	1歳	16名		0名	
	2歳	18名		0名	
	3歳	18名		20名（内1満3歳）	
	4歳	15名		17名	
	5歳	23名		24名	
	合計	91名		61名	
保育時間等	区分 通常の保育時間	保育認定（標準時間・短時間）		教育標準時間認定	
		平日	8:30-16:30（短） 7:00-18:00（標）	平日	8:30-14:00
		土曜日	8:30-16:30（短） 7:00-18:00（標）	土曜日	
	日・祝日		日・祝日		
	延長（預かり） 保育の実施時間	19:00まで		7:00-8:30 14:00-19:00	
	休園日	日・祝日・12月29日-1月3日		土・日・祝日 / 春・夏・冬に長期休暇	
	気象警報発令時の対応	通常保育・自宅待機 (状況による)		通常保育・自宅待機 (状況による)	

教育・保育の目標	0歳児	個々の生活リズムを整え、基本的な生活習慣を養う
	1歳児	安心できる保育教諭との関係の下で自分でしようとする気持ちが芽生え探索活動が盛んになる
	2歳児	行動範囲が広がり、友だちや保育教諭と共にしながらあそぶ
	3歳児	保育教諭や友だちとあそぶ中で自分でしたい事、やりたいことを言葉や行動で表現する

	<p>4歳児 保育教諭や友だちとあそびながら、つながりを広げ集団としての行動ができるようになる</p> <p>5歳児 生活やあそびの中で、一つの目標に向かい力を合わせて活動し達成感や充実感をみんなで味わう</p>				
日々の教育及び保育の指導における留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>0歳から小学校就学前までの子どもの発達の連続性を十分理解した上で、生活や遊びを通して総合的な指導を行うこと。</li> <li>子どもの発達の個人差、施設の利用を始めた年齢の違い等による集団生活の経験年数の差、家庭環境等を踏まえ、一人一人の子どもの発達の特性及び課題に十分留意すること。特に満3歳未満の子どもについては、大人への依存度が極めて高い等の特性があることから個別的な対応を図ること。また、子どもの集団生活への円滑な接続について、家庭と連携し、協力する等十分留意すること。</li> </ul>				
小学校との連携に関する取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○幼保連携型認定こども園園児指導要録を小学校へ送付</li> <li>○他園との交流会（5歳児）</li> <li>○小学校への引き継ぎ</li> <li>○学校便り・園だよりなどの情報提供</li> <li>○保幼小連絡会</li> </ul>				
1日の活動	<table border="1"> <thead> <tr> <th>保育認定（標準時間・短時間） 2号認定・3号認定</th><th>教育標準時間認定 1号認定</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登園</li> <li>・お着替え・荷物整理</li> <li>・自由あそび</li> <li>・朝礼・朝の会</li> <li>・保育</li> <li>・給食</li> <li>・午睡（3・4歳児）</li> <li>・おやつ</li> <li>・あそび</li> <li>・帰りの会</li> <li>・降園</li> </ul> </td><td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・登園</li> <li>・荷物整理</li> <li>・視診</li> <li>・自由あそび</li> <li>・おやつ</li> <li>・保育</li> <li>・給食</li> <li>・午睡</li> <li>・おやつ</li> <li>・あそび</li> <li>・帰りの会</li> <li>・降園</li> </ul> </td></tr> </tbody> </table>	保育認定（標準時間・短時間） 2号認定・3号認定	教育標準時間認定 1号認定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登園</li> <li>・お着替え・荷物整理</li> <li>・自由あそび</li> <li>・朝礼・朝の会</li> <li>・保育</li> <li>・給食</li> <li>・午睡（3・4歳児）</li> <li>・おやつ</li> <li>・あそび</li> <li>・帰りの会</li> <li>・降園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登園</li> <li>・荷物整理</li> <li>・視診</li> <li>・自由あそび</li> <li>・おやつ</li> <li>・保育</li> <li>・給食</li> <li>・午睡</li> <li>・おやつ</li> <li>・あそび</li> <li>・帰りの会</li> <li>・降園</li> </ul>
保育認定（標準時間・短時間） 2号認定・3号認定	教育標準時間認定 1号認定				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・登園</li> <li>・お着替え・荷物整理</li> <li>・自由あそび</li> <li>・朝礼・朝の会</li> <li>・保育</li> <li>・給食</li> <li>・午睡（3・4歳児）</li> <li>・おやつ</li> <li>・あそび</li> <li>・帰りの会</li> <li>・降園</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・登園</li> <li>・荷物整理</li> <li>・視診</li> <li>・自由あそび</li> <li>・おやつ</li> <li>・保育</li> <li>・給食</li> <li>・午睡</li> <li>・おやつ</li> <li>・あそび</li> <li>・帰りの会</li> <li>・降園</li> </ul>				
子育て支援事業	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業内容及び対象者</th><th>実施頻度</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・おひさまくらぶ – 0～2歳児親子</li> </ul> </td><td>月6回</td></tr> </tbody> </table>	事業内容及び対象者	実施頻度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・おひさまくらぶ – 0～2歳児親子</li> </ul>	月6回
事業内容及び対象者	実施頻度				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・おひさまくらぶ – 0～2歳児親子</li> </ul>	月6回				

推進委員の配置

	担当者名	主な推進方針
人権教育推進員	鈴木 和子	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設職員に対し人権擁護に関する研修計画を作成し、当該計画に基づき研修を実施</li> <li>施設の現場における人権に対する正しい理解について、職員に対して適切な指導</li> </ul>
安全管理対策推進員	中部 美江子	<ul style="list-style-type: none"> <li>処遇中の事故防止のために、障害児者の心身の状態等を踏まえつつ、施設内外の設備の安全点検を計画的に実施する。</li> <li>外部からの不審者等の侵入防止のための措置をとるとともに、不測の事態に備えて訓練を行う等必要な対応を行う。</li> <li>施設等で使用する設備等について、衛生的な管理に努める。特に、施設内において感染症又は食中毒が発生し、又はまん延しないように必要な措置を講ずる。</li> <li>職員の共通理解や体制作りを図るとともに、家庭や地域の諸機関の協力の下に安全対策を行うよう努める。</li> </ul>
非常災害対策推進員	リー フィリップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>火災、風水害、地震等の防災に関する計画を作成し、当該計画に基づき防災訓練を定期的に実施する。</li> <li>施設等における非常災害対策を推進するため、消防機関等への速やかな通報体制、消防団や地域住民との連携をとる等、職員に対して防災対策の周知徹底を図る。</li> <li>災害発生時に必要な備品や備蓄等についての点検及び確保を行う。</li> </ul>